

瀬戸内海国立公園

福 山

と も

う ら

鞆の浦

ノスタルジックな
潮待ちの港



発行：(公社)福山観光コンベンション協会

〒720-8501 広島県福山市東桜町3番5号
TEL.084-926-2649 FAX.084-926-0664
<http://www.fukuyama-kanko.com>



TOMONOURA

瀬戸内

の

景勝。

潮待ち

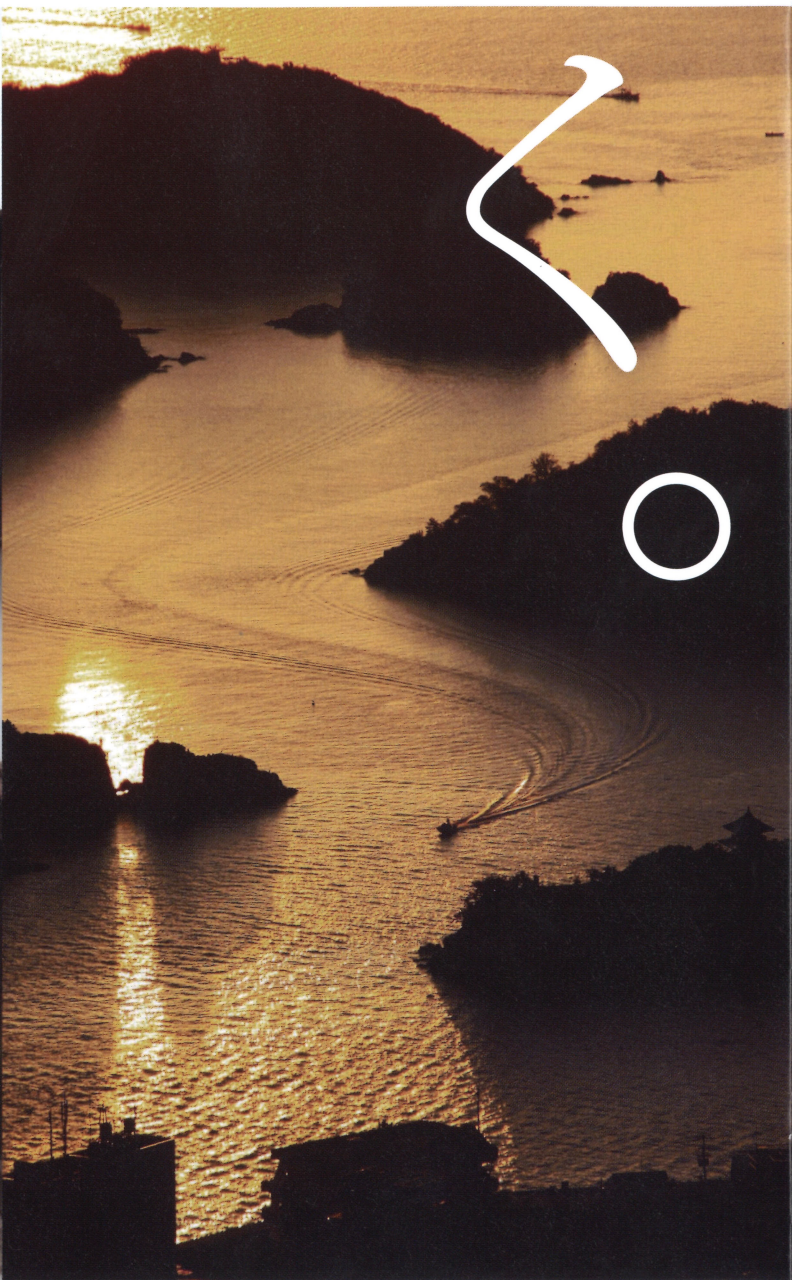
の港

鞆

の浦を

歩

瀬戸内海のほぼ中央、広島県福山市の沼隈半島南端に位置する鞆の浦は、万葉の昔から風待ち、潮待ちで栄えた港町です。江戸時代から続く古い町並みには今も人々の暮らしが息づき、どこか懐かしく穏やかな時間が旅人たちを温かく迎えています。そして、海と島が織り成す景勝美に、坂本龍馬や足利尊氏をはじめ歴史に名を馳せた人物たちの足跡、豊かな自然が育む新鮮な海の幸。奥深い歴史に彩られたレトロなまちをゆっくり巡れば、新たな発見や感動に出合えます。



港町風情を感じる

…4



歴史舞台を訪ねる

…6



自然に癒やされる

…8



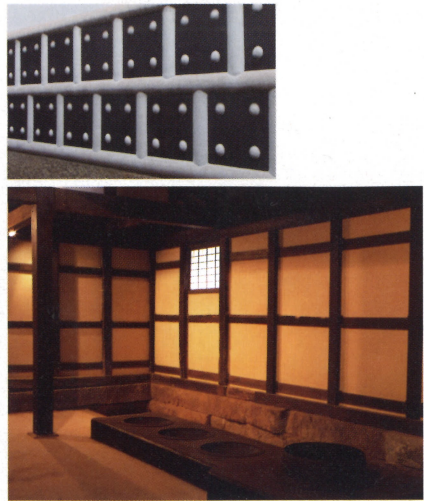
イベント歳時記／
おすすめ
モデルルート

…10



とっておきの土産物

…12



太田家住宅

母屋や保命蔵など9棟から成る建造物群で、江戸中期から末期にかけて保命酒の醸造で栄えた中村家によって拡張・増築され、ほぼ現在の規模に。明治期に回船業を営む太田家が受け継ぎ、国の重要文化財にも指定されています。



岡本家長屋門

福山城の長屋門を明治の初めに移築したもので、今は保命酒の店として活用されています。かつて左右対称にあった長屋は、現在、左側だけが残っています。



軈の津の商家

母屋は江戸末期の建物で、内部は表から裏まで土間が続く軈の町家の典型的な間取りです。明治初期まで呉服や船の道具を扱う店舗として使われていました。



「御舟宿いろは」(P7参照)には改修中の様子を見に訪れた監督が内装や外観のイメージスケッチを描き、そのアイデアが随所に取り入れられています。現在、スケッチは店内に飾られています。



いくつか登場しています。

宮崎駿監督と
軈のまち

スタジオジブリの社員旅行で訪れた際に軈の浦を気に入った宮崎駿監督は、新作の構想を練るため再訪し、崖の上に立つ二軒家を借りて2カ月間滞在しました。そうして出来上がったアニメ映画「崖の上のポニョ」には、まちを走るボンネットバスや海に面した保育園、トンネルなど、軈の浦をほうふつさせる風景やモチーフが

港町風情を 感じる



1

1. 常夜燈…海中の基礎から最上部までの高さは約10mあり、石造りの常夜燈としては日本最大。安政6(1859)年に建てられ、灯台の役割を果たしていました。
2. 雁木…潮の満ち引きに関係なく積み荷の揚げ降ろしができるよう工夫された階段状の船着き場。21段ある石段は、文化8(1811)年に造られたという記録が残っています。
3. 波止場…大きな花崗岩を積み上げた防波堤で、江戸時代に築かれたものでは国内最大規模。延長・修理により現在のように総長144mとなったのは文政7(1824)年です。
4. 焚場跡…木造船を長持ちさせるため、貝類や海藻が付着した船底を木の葉などで燻したり修理をしりするための施設で、当時瀬戸内一の規模を誇っていました。
5. 船番所跡…船の出入りと安全を監視するため、江戸初期に最初の軈奉行・荻野新衛門重富によって崖の上に築かれました。現在の建物は昭和30年ごろに建てられたもの。

江戸期の繁栄ぶりを
今に伝える
古き良き港の風景

東西からの潮流がぶつかり合う瀬戸内の要地にあり、風と潮の流れに頼って航海していた時代には潮の満ち引きを待つ人々にぎわった軈の港。美しい弧を描く湾の最奥部に立つ常夜燈をはじめ、雁木、波止場、焚場、船番所といった江戸期の港湾施設が今もそろうてい



5



4



3



2

海岸山千手院福禅寺

平安時代の天暦年間に建立されたと伝わる、海岸の山の上に建てられた古刹。境内は国の史跡に指定されており、海援隊と紀州藩が交渉した場所ともいわれています。



対潮楼

福禅寺の本堂に隣接し、江戸期を通じて朝鮮通信使の迎賓館・宿舎として使われた客殿。座敷からは、正面に望む弁天島や仙酔島を窓枠が額縁となって切り取る、一幅の絵のような風景美を堪能できます。



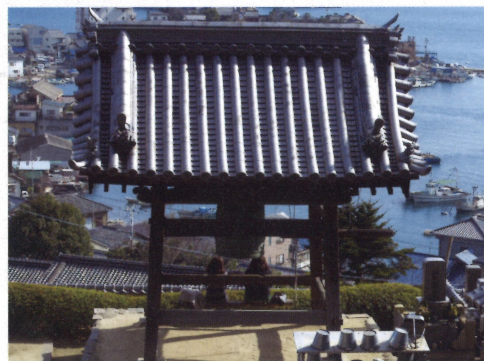
安国寺

元は鎌倉時代に建立された金宝寺という名の寺院でしたが、足利尊氏による諸国安国寺設置に伴い、室町時代に改称。本堂は大正9年に焼失し、現在は鎌倉時代に建てられた仏殿の釈迦堂だけが残っています。



沼名前神社

境内には豊臣秀吉が愛用したといわれる能舞台があります。現在は固定されていますが、国内に残っているものでは唯一持ち運びできる組み立て式で、国の重要文化財にも指定されています。

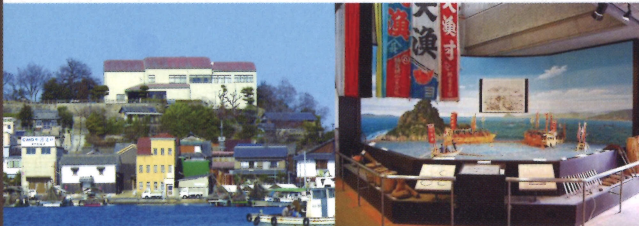


医王寺

弘法大師により天長3(826)年創建と伝わる山腹の古寺。まちを一望する境内からの眺めが美しいことでも知られ、シーボルトの旅行記の中にもその名が登場します。

福山市鞆の浦歴史民俗資料館

戦国時代に海の要所として築かれ、その後福島正則によって大改築された鞆城跡に立地。鞆の浦の歴史や祭りなどに関する資料が展示されています。建物前の広場からは、鞆湾の眺望が広がっています。



万葉人が詠んだ 鞆の浦の風景

柿本人麻呂や大伴旅人をはじめ、近畿の都と九州・大陸を行き来した人々が詠んだ和歌に、鞆の浦も登場します。万葉集には8首あり、そのうち3首を残した大伴旅人の歌碑は、福禅寺のふもとと医王寺の境内に立っています。また、6首に登場する「むろの木」がどこにあったのかは、残念ながら分かっていません。



いろは丸事件談判所跡 (御舟宿いろは)

かつて旧町役・魚屋萬蔵宅があり、いろは丸事件では坂本龍馬と紀州藩が談判を行ったとされる。NPO法人「鞆まちづくり工房」が建物を改修し、旅館と食事どころとなっています。



龍馬宿泊所跡

いろは丸事件の際に、龍馬と海援隊士が宿泊したとされる廻船問屋・榎屋清右衛門の家。昭和62年、龍馬が寝泊まりしたと伝わる隠れ部屋(左)が当時のまま発見され、現在は一般に公開されています。

歴史舞台を訪ねる

悠久の時を重ねた鞆の浦には、歴史に名を刻んだ人物にまつわる数々のエピソードがあります。その代表格が、坂本龍馬率いる海援隊のいろは丸事件。紀州藩の軍艦と衝突した蒸気船は鞆沖で沈没し、その賠償を求めて御三家・紀州藩との決死の談判に挑んだ舞台が、鞆の浦でした。龍馬らが身を寄せた商家や日本初の海事裁判が行われた場所など、事件ゆかりの建物が今も残っています。

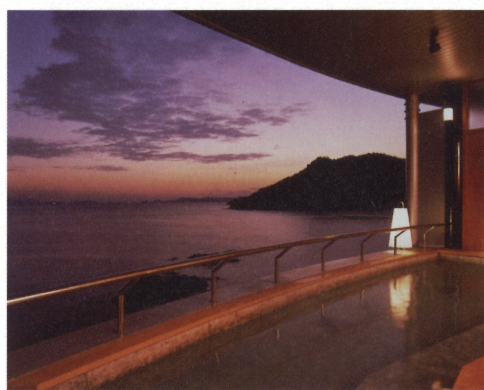


弁天堂

瀬の浦と仙酔島との間にある無人島で、別名百貫島。ランドマークの朱塗りの弁天堂には、漁師たちの守り神である弁財天が祭られています。また、堂のそばに立つ塔婆には鎌倉時代の年号が刻み込まれ、広島県内で年代が判明しているものの中では最も古く、県重要文化財に指定されています。



癒やされる自然に



瀬の浦温泉

昔から地元の人たちに利用されてきた水にラジウムが含まれていることが分かり、「しおまの湯」として平成14年に開湯。1本の源泉を4軒の温泉施設に引いています。



五色岩

5色（黒、赤、青、黄、白）の岩がある場所は、世界でも数少なく、日本ではここだけ。島の南岸に、約200mにわたって隆起しています。



江戸風呂

江戸時代の風呂を再現した洞窟蒸し風呂を中心に、海水より濃度の高い「胎内風呂」、薬湯露天風呂がそろい、デトックスリゾートスパ。



塩工房

日本の塩100選に選定された工房。毎日、瀬戸内の海水をくみ上げて天日干しするなど昔ながらの製法で手づくりしており、見学や塩づくり体験もできます。

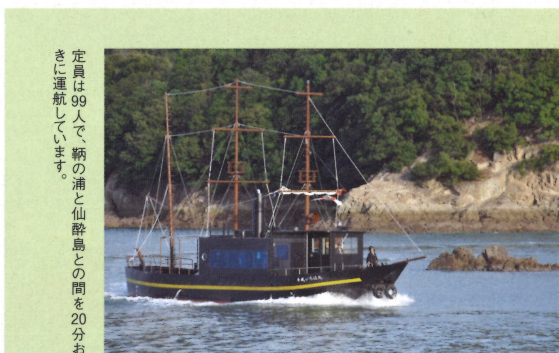
シーカヤック

海上から、町の違った表情が楽しめるシーカヤック。国民宿舎で貸し出しているほか、遊覧ガイドツアーを実施しているお店も。波が穏やかなので、初心者でも気軽に挑戦できます。



後山

瀬の町のすぐ背後に迫る山で、中腹に立つ医王寺は屈指のビューポイント。古い町並みと瀬戸内の景観を一望できます。



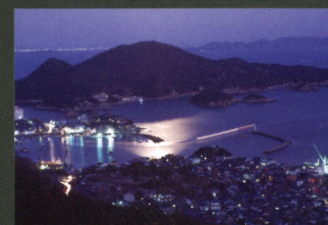
定員は99人で、瀬の浦と仙酔島との間を20分おきに運航しています。

（現代によみがえった
平成いろは丸）
いろは丸事件の発端となり、今も福山市宇治島沖の海底に沈んでいる英国製の蒸気船「いろは丸」が、143年の時を経て平成22年に市営渡船「平成いろは丸」としてよみがえりました。全長22・3メートル、19トンは、龍馬が乗った船の約4割の大きさ。木目調の落ち着いた船内には、龍馬の写真や古いコンパスなどが飾られています。

穏やかな海と 緑の島々が 織り成す風景美



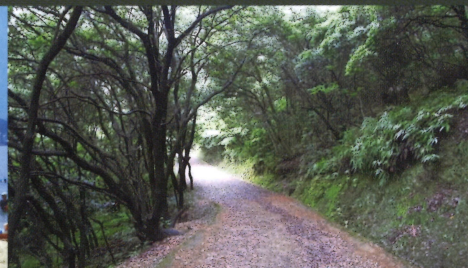
昔から風光明媚な地として名を馳せた瀬の浦は、沿岸部と沖の島々を含む一帯が国の名勝に指定され、日本でも最初の国立公園となった場所です。江戸時代の学者、頼山陽に「山紫水明」と言わしめた自然美は今も健在。大自然に抱かれながら、ハイキングやキャンプ、海水浴が楽しめる仙酔島や、国内有数のラジウム含有量を誇る温泉など、心と体を癒やしてくれる施設やビュースポットが充実しています。



年中利用可能なキャンプ場は海がすぐ目の前



瀬の浦海水浴場。遊泳期間は7月中旬から8月中旬まで



四季折々の自然を満喫できるハイキングコース



八朔の馬出し

【9月(旧暦8月1日に近い日曜)】
子どもの誕生と健やかな成長を願って、八朔の馬(台車付きの白い木馬)に子どもたちを乗せて町中を練り歩きます。



軀・町並ひな祭り

【2月中旬～3月下旬】

代々伝わるひな飾りを各家庭で展示公開する地域ぐるみのイベント。江戸や明治の貴重なおひなさまもお目見えます。



お手火まつり

【7月第2土曜】

日本三大火祭りの一つ。大手火と呼ばれる巨大松明3体を100人掛かりで担ぎ、沼名前神社の長い石段を勇ましく上ります。



福山軀の浦 弁天島花火大会

【5月最終土曜】

瀬戸内に初夏の訪れを告げる花火大会。毎年、弁天島から約2,000発の花火が打ち上げられ、夜空を豪華に彩ります。



軀の浦 観光鯛網

【5月上旬～下旬】
船団を組んで桜鯛の群れを追う380年続く勇壮な伝統漁法を間近に見学できる観光船が出ます(要予約)。



軀の浦海水浴場海開き

【7月中旬】

7月中旬～8月中旬に開設する仙酔島にある市営の海水浴場。初日の海開き式では、記念イベントを開催します。

イベント歳時記



TOMONOURA

(音声ガイド)

主な見どころを中心に、軀の浦の魅力を手軽に、携帯型小型端末で詳しく解説。62タイトルが収録され、自分のペースでゆっくりと観光・史跡めぐりをしたい人にお薦めです。日本語のほか、多言語に対応しています(予約不要)。

◎料金／1回1台500円※保証金1,000円が必要(返却時に返金)◎貸し出し・回収場所／ホテル鵜風亭(8:00～16:30)、軀の浦観光情報センター(9:00～16:30)◎福山観光コンベンション協会 ☎084-926-2649



(観光ガイド)

地元のガイドがとっておき情報を交えながら町を案内します(要予約・随時対応)。料金は2,000円(2時間以内)、軀の浦観光情報センターで受け付け。土曜、日曜、祝休日には、無料ガイドも実施しています(予約不要)。

■1時間半コース(1日2回)
◎開始時間／11:20、14:20◎集合場所／市営渡船場
■2時間コース(1日1回)
◎開始時間／10:30◎集合場所／軀の浦観光情報センター
◎軀の浦観光情報センター ☎084-982-3200

(レンタサイクル)

市営渡船場横で貸し出し(予約不要)。料金は2時間まで100円、以降30分ごとに50円増。



(軀の浦観光情報センター)

観光マップや最新のお薦め情報が入手できる町の総合案内所。併設のともつバスセンターには、軀の浦の代表的な特産物がそろっています。
☎084-982-3200

上手に活用すれば、旅の楽しみがぐんと広がります！

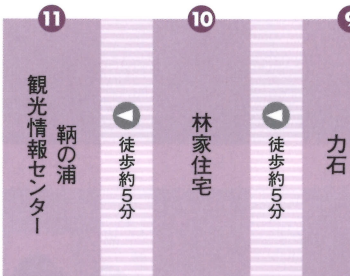
旅の便利帳



8

観光情報センター

軀の浦



8

山中鹿介首塚
ささやき橋

徒歩約6分

沼名前神社
力石

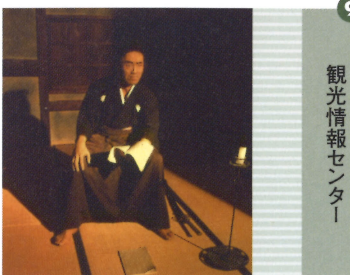
徒歩約6分

林家住宅

徒歩約5分

観光情報センター

軀の浦



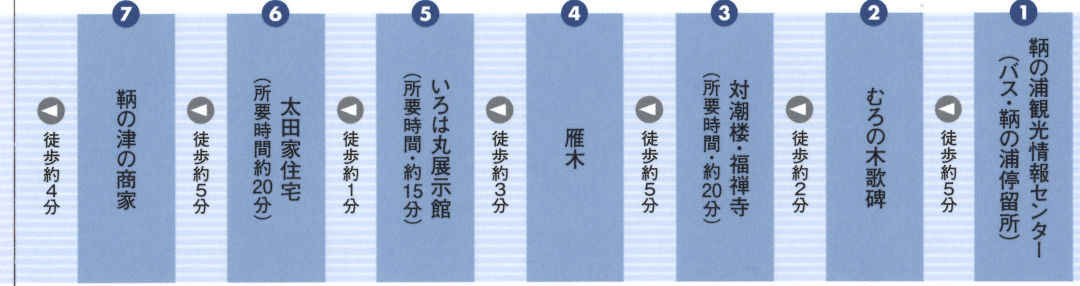
8

龍馬宿泊所跡

徒歩約2分

観光情報センター

軀の浦



1

軀の浦観光情報センター
(バス・軀の浦停留所)

徒歩約5分

むろの木歌碑

徒歩約2分

対潮楼・福禅寺
(所要時間・約20分)

徒歩約5分

雁木

徒歩約3分

福山市軀の浦
歴史民俗資料館
(所要時間・約15分)

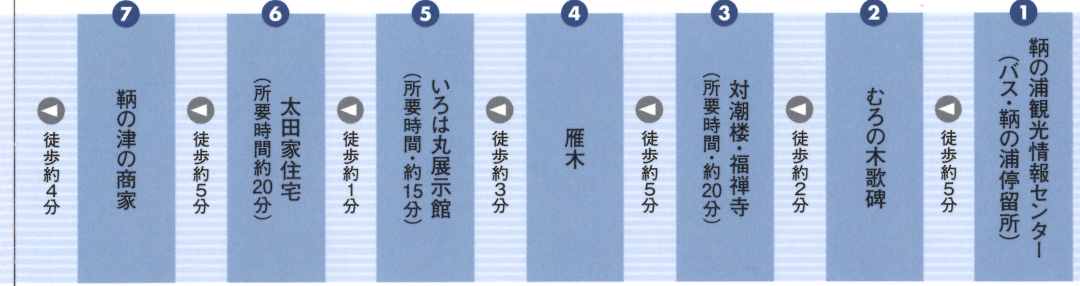
徒歩約1分

太田家住宅
(所要時間・約20分)

徒歩約5分

軀の津の商家

徒歩約4分



1

軀の浦観光情報センター
(バス・軀の浦停留所)

徒歩約5分

むろの木歌碑

徒歩約2分

対潮楼・福禅寺
(所要時間・約20分)

徒歩約3分

軀の津の商家

徒歩約3分

福山市軀の浦
歴史民俗資料館
(所要時間・約15分)

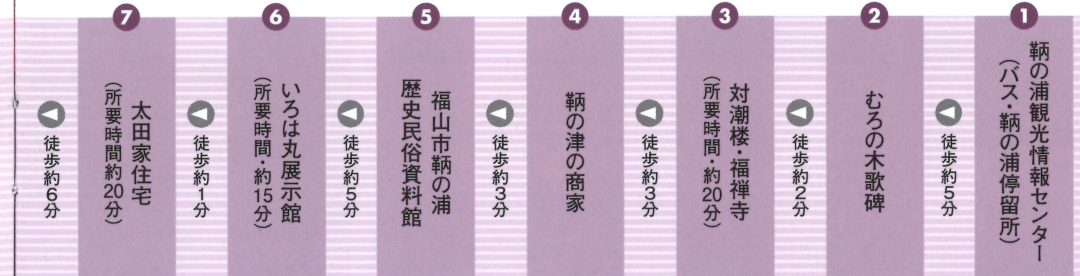
徒歩約1分

太田家住宅
(所要時間・約20分)

徒歩約6分

軀の津の商家

徒歩約2分



1

軀の浦観光情報センター
(バス・軀の浦停留所)

徒歩約15分

いろは丸展示館
(所要時間・約20分)

徒歩約1分

太田家住宅
(所要時間・約20分)

徒歩約6分

いろは丸事件談判跡

徒歩約6分

大島城跡
圓福寺

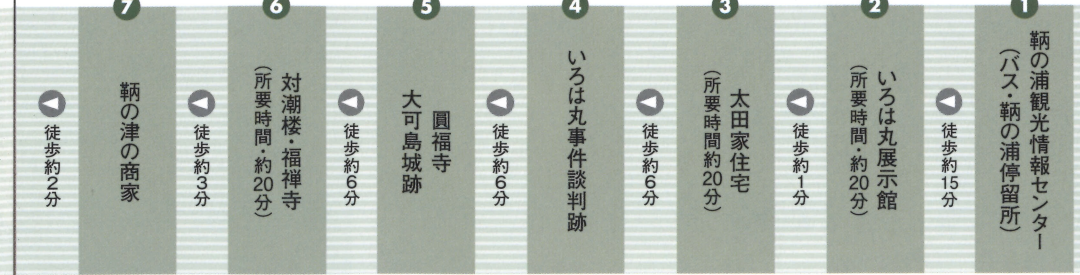
徒歩約6分

対潮楼・福禅寺
(所要時間・約20分)

徒歩約3分

軀の津の商家

徒歩約2分



ぐるっと観光 1時間コース

軀港を中心に、短時間で押さえておきたいポイントだけをささっと回る短縮コース。

ぐるっと観光 2時間コース

1日かけても回りきれない軀の見所を、主要部だけ効率良く巡るコース。

幕末満喫! 坂本龍馬めぐりコース

いろは丸事件の際に滞在した龍馬ゆかりの史跡を訪ねる約1時間のコース。

おすすめモデルルート

とっておきの土産物

海産物はもちろん、地元で愛されている定番から新たな名物まで、福山・鞆の浦を訪れたらぜひ入手したい逸品が勢ぞろい。



1

1.【保命酒】

もち米ベースの甘口の酒に、16種類の和漢植物などの薬味を漬け込んだ保命酒は、江戸初期に鞆の浦で誕生。栄養価が高く、古くから万病・長寿に良いとされ、幕末には黒船で知られるペリー提督一行の接待に使われたことでも知られています。現在4軒で造られており、それぞれ少しずつ味が異なります。

2.【鞆の浦たこボール】

地元で捕れた魚をすり身にし、野菜、タコを加えてこんがりきつね色に揚げたご当地グルメ。1玉に瀬戸内海のうま味が凝縮されています。

■ともつバスセンター ☎084-982-3200

〔6個入り350円(税込み)〕

3.【がす天】

ネプトなどの小魚を骨ごとつぶし、ゴボウと練って揚げた鞆の浦ならではの練り物。やや骨っぽい食感が「がすがす」することからその名が付けました。

■(株)阿藻珍味 ☎084-982-3333

〔1枚160円(税込み)〕

4.【鯛ちくわ】

地魚を使い、職人の手握りで香ばしく焼き上げた鞆の浦に伝わる昔ながらの名産品。プリプリの食感とほのかな竹の風味が絶品です。

■鞆の浦 旬鮮市場 鯛工房ウオヒサ本社 ☎084-983-5017

鯛工房店 ☎084-982-2772

東深津店 ☎084-928-8080

〔1本250円(税込み)〕



2



3



4



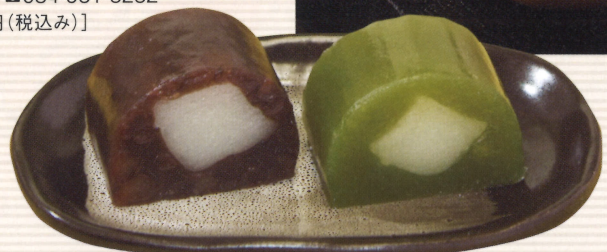
5



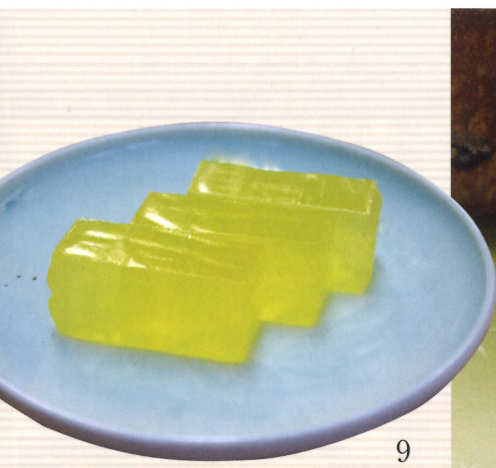
6



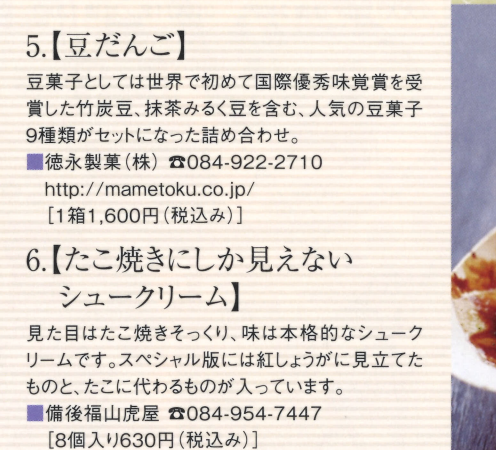
7



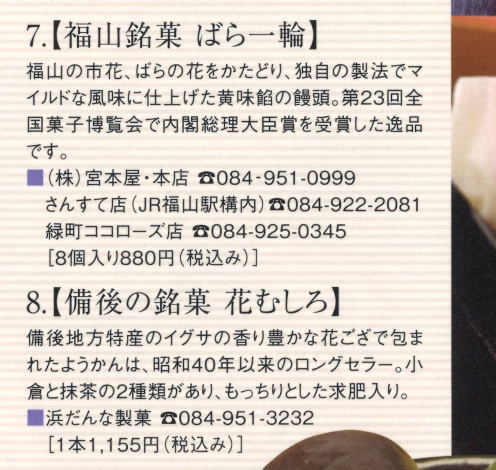
8



9



10



11



12

9.【柚餅】

元禄の昔から伝わる福山名物に、明治5年に改良を加えて以来、名声を博している大和屋の看板商品。地元特産の柚を使い、風味豊かで栄養も豊富。

■大和屋 ☎084-923-0574

福山駅前店 ☎084-923-2849

〔1本735円(税込み)〕

10.【むぎっこ栗っこ】

麦こがし(はったい粉)の生地で小豆こし餡と栗一粒を包み込んだ、素朴で昔懐かしい味が自慢。第25回全国菓子博覧会では金賞を受賞しました。

■勉強堂本店 ☎084-959-0025

川口暢適庵、南蔵王暢適庵、駅家暢適庵、

戸手暢適庵、東尾道暢適庵

http://ben-kyou-dou.co.jp/

〔1個160円(税込み)〕

11.【ばらの街、福山】

100万本のばらの街を目指している福山の市花、ばらの花をイメージした形の乳菓。卵とミルクをたっぷり使って焼き上げた、優しい味わい。

■(株)三河屋 ☎084-923-4890のほか、

キヨスク、天満屋福山店、天満屋ストア、ホテル鵜風亭、景勝館

〔10個入り945円(税込み)〕

【松永下駄】

130年を超える歴史があり、現在も全国の6割を生産。塩を煮詰める薪を使って下駄をつくったのが始まりで、昭和40年代にははきもの総合産地松永として発展しました。

【福山琴】

音色が冴え、長年の使用に耐える優秀な琴として有名な国指定伝統的工芸品。160年以上の歴史があり、全国生産の7割を占めています。平成18年、地域団体商標に登録。

【びんご畳表】

表皮が厚くて光沢があり、青味を帯びた銀白色のイグサを厳選して使用した備後地域の畳表。60年以上の歴史を誇り、「備後表」の名で全国的に名声を博しています。

【備後緋】

約160年の歴史があり、久留米緋・伊予がすりとともに日本三大緋の一つ。昭和30年代には工業生産化され、全国の絨生産の7割を占めました。県指定伝統的工芸品。

工芸品



鯛料理

鯛の浦イチョシグルメ
祝い事には欠かせない鯛そうめん、漁師たちが船上で食べていた鯛めし、鯛しゃぶ、鯛茶漬など、鯛の浦の鯛料理はバリエーションが豊か。町のあちこちの飲食店で食べられます。



TOMONOURA

鞆の浦マップ

N

100m

▼鞆の浦～仙酔島 時刻表(発)

※約5分

鞆の浦→仙酔島		仙酔島→鞆の浦	
7時	10分・30分・50分	7時	15分・35分・55分
8時	10分・30分・50分	8時	15分・35分・55分
9時	10分・30分・50分	9時	15分・35分・55分
10時	10分・30分・50分	10時	15分・35分・55分
11時	10分・30分・50分	11時	15分・35分・55分
12時	30分・50分	12時	35分・55分
13時	10分・30分・50分	13時	15分・35分・55分
14時	10分・30分・50分	14時	15分・35分・55分
15時	10分・30分・50分	15時	15分・35分・55分
16時	10分・30分・50分	16時	15分・35分・55分
17時	10分・30分・50分	17時	15分・35分・55分
18時	10分・30分・50分	18時	15分・35分・55分
19時	30分	19時	35分
20時	00分・30分	20時	05分・35分
21時	00分・30分	21時	05分・35分

(大人) 1名/往復 240円 (小人) 1名/往復 120円

近隣おすすめスポット

沼隈半島の西北部、沼隈エリアの主な見所を紹介します。

阿伏兎観音

岬の先端にそそり立つ朱塗りの観音堂は、その美しさから安藤広重の浮世絵や志賀直哉の小説「暗夜行路」でも紹介されています。

みろくの里

遊園地や昭和30年代を再現した町並みのほか、天然ラドン温泉、日本庭園、美術館など、三世代が楽しめるテーマパーク。

鞆の浦までのアクセス

- 新幹線・山陽本線・福塩線の場合
JR福山駅から路線バスで「鞆行き」約30分
- 飛行機の場合
広島空港からJR福山駅まで高速バスで約60分
- 高速道路の場合
福山東ICを出て国道182号線を南下し、鞆方面へ約30分

広域観光コース

- 尾道←(JR約20分)→福山→鞆の浦
- 倉敷←(JR約30分)→福山→鞆の浦

庄原IC 中国自動車道 東城IC
広島空港 福山西IC 山陽自動車道 福山東IC
新尾道 山陽新幹線 福山
←広島方面 岡山方面→

14